

## 一般社団法人日本人間工学会第5回理事会 議事録

1. 開催日時：平成22年5月8日（土） 14：00～16：30

2. 開催場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス5号館 2階524会議室

3. 出席者：

・理事会構成員(25名・定足数13名以上)

(理事)：齊藤進(理事長・学術会議・横幹連・文科省科研費)，青木和夫(副理事長・学術会議・横幹連・人間工学専門家認定機構長・文科省科研費)，阿久津正大(表彰)，大久保堯夫，垣本由紀子(財務)，岸田孝弥，斎藤真(総務)，三林洋介，外山みどり，土屋和夫，八田一利(第2期選管)，吉武良治(広報・テレワークガイド) 【12名】

(理事兼支部長)：横山真太郎(北海道・第51回大会長)，堀江良典(国際・関東)，北村正晴(東北)，横森求(東海)，萩原啓(関西) 【5名】

【計：17名】

(欠席者)：加藤象二郎(編集・横幹連)，酒井一博(横幹連・企業の間人工学教育のあり方検討委員長)，富田豊，中野義彦，平柳要，福田康明，大塚彰(中国・四国)，長谷川徹也(九州・沖縄) 【8名】

・監事：間壁治子

・オブザーバー：横井孝志(ISO/TC159 国内対策委員長・人間工学研究ガイドライン検討委員長)，榎原毅(コース対応型人間工学展開委員長)，河合隆史(第52回大会長候補者)

・幹事：大内啓子(広報・総務)

・事務局：栗田紀子，青木彩

#### 4. 議事概要

理事17名が出席し、定款第37条により理事会が成立していることを確認した。理事長が定款第36条に従い議長となり、議事を進めた。なお、理事現在数は25名であり、理事会が成立する定足数は13名である。

また、議長より本理事会の議事録署名人として、斎藤真理事が指名され、諮ったところ全員異議なく了承され承認された。

開催に先立ち、大島正光名誉会長が5月1日にご逝去された旨、議長より報告があった。IEA会長等、多数寄せられた追悼文が紹介され、故大島名誉会長に対し、黙祷をささげた。

#### 【審議事項】

(1)第1号議案 一般社団法人日本人間工学会第4回理事会議事録(案)について

第4回議事録について議長より諮ったところ、全員異議なく了承され、承認された。

(2)第2号議案 2010年度 委員会/担当等一覧について

2010年度の委員会/担当等の構成・内容について、議長より提案があった。本件について、議長より諮ったところ、全員異議なく了承され、承認された。なお、本資料は総会資料として呈示

する。

(3)第 3 号議案 名誉会員を大会へ招待する件について

名誉会員を大会へ招待する提案に関して議長より諮ったところ、全員異議なく了承され、承認された。

(4)3D 人間工学研究部会の設立について

3D 人間工学研究部会を平成 22 年 6 月 1 日付けで設立したい旨、発起人である河合隆史氏より提案があった。本件について議長より諮ったところ、全員異議なく了承され、承認された。

(5)第 5 号議案 平成 22 年度総会資料について

平成 21 年度事業報告(案)、平成 21 年度収支決算(案)、平成 22 年度事業計画(案)、平成 22 年度収支予算(案)、第 2 期代議員及び役員選挙報告(案)について、総務及び財務理事より説明があった。

本件について議長より諮ったところ、

①タイトルは、「一般社団法人日本人間工学会平成 22 年定時社員総会資料」とする。

②平成 21 年度収支決算(案)の意見書については、税理士に確認を取る。

③平成 22 年度収支予算書(案)に関連して、会費納入実績を(株)ドーモに確認をとる。

その他、訂正等ある場合は、5 月 13 日(木)17:00 までに事務局に提出することとなった。

(6)第 6 号議案 研究奨励賞選考及び授与規程改定について

本件は、メールによる事前審議案件であり、メール審議上では改定についての反対意見はなかった旨、表彰委員長より報告があった。本件について議長より諮ったところ、全員異議なく了承され承認された。なお、研究奨励賞資金の予算支出について確認することとなった。

(7)第 7 号議案 平成 22 年「大島正光賞」・「研究奨励賞」受賞論文選出について

研究奨励賞候補論文 2 件について、表彰委員長により提案があった。本件について議長より諮ったところ、1 件は筆頭著者が非会員であるため、会員になった場合には賞を授与、他の 1 件については、筆頭著者の年齢が 38 歳未満(科研費に準じ)である場合に授与することで、全員異議なく了承され承認された。年齢については事務局で確認を行う。

(8)第 8 号議案 協賛等の依頼について

5 件の協賛等の依頼について議長より諮ったところ、全員異議なく了承され、承認された。

【報告事項】

(1)総務報告

(1-1)会勢報告

会員数は 2010 年 3 月 31 日現在 1860 名(−27 名)、賛助会員数 37 社 38 口(−2 社、−2 口)。

(2)学会第 2 期へ向けたスケジュール等

4 月 8 日に開催した臨時社員総会から、第 7 回理事会開催までのスケジュールについて議長より報告

があった。

(3)第1回定時社員総会に関するお知らせー2010年5月7日HP公開

第1回定時社員総会召集についてのお知らせを、5月7日に正会員に郵送した旨、議長より報告があった。HPにおいては既に公開済み。出欠回答の締め切りは6月5日。

(4)定款変更について

4月8日に開催した臨時社員総会において、定款の変更を行った旨報告があった。

(5)第51回大会準備状況報告

大会会場とプログラムについて大会長より報告があった。プログラム上に誤字脱字等がある場合には、5月10日までに大会事務局もしくは大会長にメール連絡することとなった。

なお、第6回理事会会場は、北海道大学 ファカルティハウス「エイレソウ」2階大会議室(北海道札幌市北区北11条西8丁目)において、6月18日(金)15:00~17:00に開催する。理事会開催後、17:30から懇親会を行う。

(6)担当・委員会報告

(6-1)広報委員会・ニュース対応型人間工学展開委員会

webリニューアルの1st stageが完了した旨、ニュース対応型委員長より報告があり、JES新HPの構成・内容についての説明を行った。一般公開は、5月中旬を予定。

(6-2)編集委員会

J-stageへの学会誌公開時期が、当初の6月から若干遅れる旨、編集委員から報告があった。

(6-3)国際協力委員会

5月14日・15日に韓国・大田で日韓ジョイントシンポジウムを開催する。発表件数は19件であり、JESが関係する発表は13件。

(6-4)ISO/TC159国内対策委員会

平成22年度予算、TC159のHPリバイス等の活動報告について、国内対策委員長より報告があった。

(6-5)テレワークがト委員会活動報告

「2010年版ノートパソコン利用の人間工学がトライン」及び「テレワークがト委員会活動報告書」を作成した旨、テレワークがト委員長より報告があった。これら報告書はHPにおいて既に公開済み。なお、理事会においては、回覧資料として呈示した。

(7)支部報告

(7-1)北海道

支部役員・幹事の報告、ならびに役員会と総会等の開催等について報告した。

(7-2)東北

支部役員会および総会を開き、新しい役員人事も決定した旨、報告があった。

(7-3)関東

次期支部長と事務的な引継ぎを行っているとの報告があった。

(7-4)東海

3月13日支部総会を開催。特別講演をアイン精機・上西園氏にお願いした。

(7-5)関西

3月26日に支部評議員会・総会・春季講演会を開催した旨報告があった。

(8)その他

理事会開催ごとに交通費申請書を配布するため、年度末までに事務局に送付するよう事務局から連絡があった。なお、交通費支給対象は、理事、監事、委員長と、委員長代理で出席する者を含む。

5. 閉会

以上の議事を終え、16時30分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、議長、議事録署名人、出席した監事がこれに記名押印する。

平成22年5月8日

議 長 齊 藤 進 ⑩

議事録署名人 齋 藤 真 ⑩

間 壁 治 子 ⑩